

台風19号の影響に伴う降雨おける 摺上川^{すりかみがわ}ダムの効果について (速報)

台風19号の影響に伴う降雨で、摺上川ダムにおいて防災操作を行い、約827千m³の水を貯め込み、下流河川の増水軽減を図りました。

※数値は速報値であり、今後変わる可能性があります。

◎摺上川ダムの気象状況

10月13日12時頃から14日(6時時点まで)にかけて台風19号の影響に伴い摺上川ダム流域に合計85.5mmの雨が降りました。

1時間当りの最大降雨量は、14.9mmでした。

◎防災操作の効果

●摺上川ダムに最も多くの水が流れ込んだ毎秒123立方メートルのうち、毎秒116立方メートルをダムに貯め込みました。

(毎秒7立方メートルがダム流下量。発電・上水道の使用水量等です。)

●今回の洪水における防災操作では、約827千立方メートル(東京ドーム約0.6個分)の水を貯留し、下流河川の増水軽減を図りました。

※ダムがなければ毎秒123立方メートルがそのまま下流へ流れていた事になります。

※東京ドームの容積は124万立方メートル。

〈 問い合わせ先 〉

国土交通省 東北地方整備局 摺上川ダム管理所

所 長 本田 英則

管理係長 遠藤 盛茂

TEL 024-596-1275 (代)

FAX 024-596-1274

阿武隈川水系 摺上川ダムの効果 (平成26年10月13~14日 台風19号)

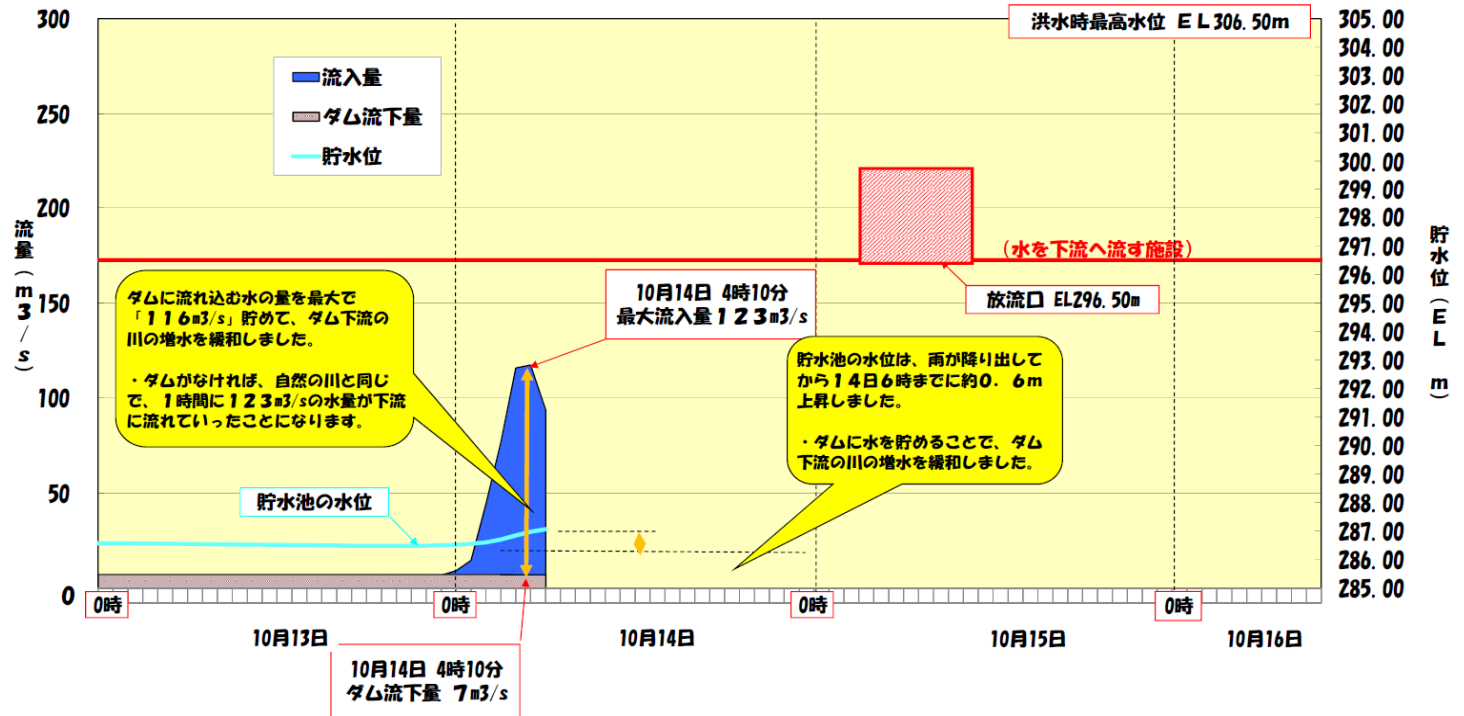
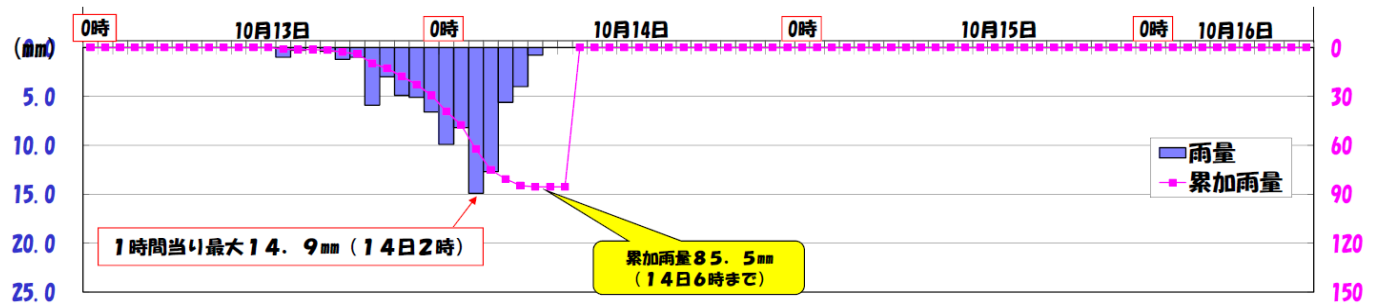
○台風19号の影響に伴い摺上川ダム流域に、1時間雨量が最大で約15mmとなるなど、10月13日12時頃から14日6時時点までの合計で85.5mmの雨が降り、ダムへの最大流入量は123m³/sを記録しました。

○今回の洪水における防災操作では、約827千m³（東京ドーム0.6個分）の水を貯留し、下流河川の増水軽減を図りました。

○貯水池の水位は、雨が降り出してから約0.6m上昇しました。

※数値は速報値であり、今後変わる可能性があります。

～H26. 10. 13-14 防災操作図～



摺上川ダムの状況【10/14 6:00 EL287.07m】



降雨開始から貯水池の水位が約0.6m上昇しました。